

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 第 11 回 多摩専門部会
議事要旨

日時：令和 7 年 8 月 21 日(木) 11 時 15 分～11 時 45 分

場所：都庁第一本庁舎 19 階 19B 会議室及びオンライン

1. 開会

2. 報告事項

(1) THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 開催概要の報告について

- ・大会前日・当日において、資料表に記載のとおり、レース、イベント、ファンライド等を実施した。
- ・大会終了後に UCI より受領した「評価レポート」について報告する。全体概要として、「大会は素晴らしく運営されており、主催者はレースのあらゆる側面から非常に信頼できる。」「コースの安全性の確保は素晴らしい。」「大会の最も際立った特徴は多くの観客。」等のポジティブなコメントをいただいた。あわせて、安全性、観客・コース、大会運営等の各項目においても最上位の高評価いただいた。
- ・主な大会指標について報告する。沿道観戦者数は約 4 万人、大会中継動画の再生数は約 14 万回、交通規制及び大会告知に係る広報は前回大会の課題を踏まえ重点的に実施した。コールセンターには電話約 800 件、メール約 300 件の多くのお問い合わせがあった。

これらの考察として、次のとおり整理した。

- 沿道観戦、ネット観戦共に多くの方に見ていただきフィニッシュ会場は特に大きな賑わいを見せた。
- UCI からは、安全対策、大会の管理運営等について高い評価を得た。
- エリート男女、コース体験ライド共に、選手に大きな事故なく大会は終了した。
- 天候に恵まれた中での開催。当日は気温は上昇したが、熱中症等による緊急搬送事象はなかった。
- 複数回にわたる関係者説明、交通規制広報の強化、レース開催時間の前倒しなど、前回の検証を踏まえ見直しを行ったが、コールセンターを中心に住民等から多くの問い合わせがあった。

【委員による意見・質問】

- ・大会中継動画について、国内外へ発信できるとより良い。
- ・エリート女子については、早朝スタート・ゴールでエリート男子と離れていた印象があったので、より一体感のある運営に繋げて欲しい。
- ・コース体験ライドについては、多くの沿道の観客が参加者を応援していた点が非常に良かった。一方、エリートレースと離れていた印象があったので、会場レイアウトや参加者サービスなどエリートレースとあわせて楽しめる工夫が必要。

3. 閉会